

はなさくニュース

〒121-0071 東京都足立区東六月町 5-20
TEL 03-6684-3990
FAX 03-6687-2376
e-mail:hanasaku294@yahoo.co.jp
2016.2.10 発行 No.53

ごあいさつ

理事長 柳 洋子

新しい年も一ヶ月が過ぎました。皆様にはつつがなく日々ご活躍のことと思います。

はなさく福祉会は昨年九月、理事、評議員の改選が行われ、何人かの方の入れ替えはありましたが新しい体制をスタートさせました。私も引き続き理事長の任を受けました。

はなさく福祉会も、第三の事業所を目指すこと、職員の確保など利用者の方々が日々楽しく生きがいを持って通所できる施設作りを目指すことが大きな課題です。

「社会福祉法人制度改革」の大きな流れにどう対応していくか、支えていただいている皆様の知恵やお力を願ってやまない年明けです。

そのような中、はなさくにとっては新年早々悲しい出来事が続きました。

一つは、利用者のご家族の雁部あさ子さんが逝去されました。雁部さんは花畑共同作業所の元を作られた、力強い母親たちのリーダーでした。そのふくよかな体格と豪快な笑顔での話

し方。障がいを持った方々の代弁者として私たちまわりの若い者達を励まし、育ててこられました。ここ十年あまり体調をくずされて直接的な活動ではお会い出来ませんでした。いつも私たちの行動の原点にいる方でした。

もう一人は評議員の山田さゆりさんです。五四歳という若さでしかも急なことでした。はなさくとの関わりは、旧城北養護学校に新人の先生として赴任されて以来のお付き合いです。バザーやはなさくまつりなどでご家族そろっての力強い応援をして下さいました。ここ数年は評議員として運営面での協力もいただいてきました。いろいろな意味で今後のはなさく福祉会を託せる方の一として思っていたのでショックは収まりません。お二人のご冥福を心からお祈り申し上げます。

障がい者を巡る情勢、今年は厳しい年となりそうですが雁部様や山田様の思いを大切に皆様の一層のご支援ご協力をいただきながら乗り越えていきたいと思えます。

皆様よろしくお願いいたします



夢の国へ行ってきました

はなさく第二共同作業所

11月15日 日曜日、はなさく第二共同作業所では遠足で、東京ディズニーランドへ行ってきました。当日までに「あのアトラクションに乗ろう!」「お昼は何を食べよう?」と、ワクワクしながら何回も話し合って決めました。グループごとに作戦はさまざまです!

心配していた雨も何とか上がり一安心。とあるグループは、「絶叫系アトラクションを中心に遊ぶ



ぞ!!」と意気込んでいましたが、いざ乗り終わると、ガクガクのブルブルだったそうです(笑)3Dメガネをかけた乗るアトラクションは、本当に画面から出てきている様に見えて、ついつい避けてしまうくらいの大迫力!ほかに、イツ・ア・スモールワールドやメリーゴーランドに乗ったり、ミッキーの形をした

新年、明けましておめでとございます。

皆様にとってどんな年明けになったでしょうか?

さて、今年の干支は「申」。この「申」という文字にはどんな意味があるかご存じですか?

もしかして「猿」と同じと思いませんか?実は全く関係ないのです。干支は農業に深く関係しており、干支の九番目に当たる「申」は「草木が十分に伸びきった時期で、実が成熟して香りと味がそなわり固く殻におおわれていく時期」であり、つまり「伸ばす」という意味があるのです。とは言っても、「申(サル)」が「去る」という意味を表し、「悪いことが去る」や「病が去る」などいいことや幸せがやってくるという年とする説もあります。花畑共同作業所もこの干支の意味のように、更に伸びていきますように(発展)、そしてメエメエと泣く年も去り、「ウッキッキー」と皆さんと笑える年になりますようにと願っております。

花畑共同作業所 管理者 本多正道



新年にあたって



チユロスを食べたりして、まったり過ごしたグループもありました。お昼ご飯やお土産を買うのも楽しみの一つで、「お小遣いはあとこれだ



て、雰囲気がとても良かったです。

みんなが選んだ楽しかった人気のアトラクションは「スペースマウンテン」と「アリスのティーパーティー」でした。帰りのバスの中で、自分のグループはこうだった!!と、さっそく思い出話に花が咲いて、楽しい一日になりました。



けしか無いから…」と財布の中身と相談して選んだり、「これは家族に！」

とそれぞれ考えて買っていました。今の時期ディズニーランドは、クリスマスイベント中♪大きなツリーや可愛い飾りもたくさんあ



二〇一六年が始まり、早くも一か月が過ぎてしまいました。時はどんどん「サル」ということでしょうか。

昨年十二月、転居のため、Mさんが「去る」ことになり、現在十六名が通っています。ほとんどの方が今のところカゼもひかずに、元気に通っています。毎日の病院清掃や室内作業に元気に取り組んでいます。また、一月はTさんの成人を祝う会、二月は、節分と作業後の活動も盛り上がりました。祝う会では何よりも本人が一番うれしそうにしていたのがよかったと思います。節分では、「オニ」をやりたい人がたくさん。豆をまくほうが少なくて、オニはなかなか出でいかず、逆にまいた落花生をどんどん食べられてしまいました。それぞれの个性的なお面もすてきでした。(あれ、何か違うかな?)

今年も作業はいいねいに、日常の生活では、なかまと楽しく、毎日元気に過ごしてほしいと願っています。

はなさく第二共同作業所 管理者 櫻井嘉生

★ 成人を迎えました ★

花畑ではK Yさん、第二ではT Kさんが今年 成人を迎えました。それぞれの作業所で、ふたりが20歳になったお祝いの会がありました。花畑では仲間から「三三七拍子に合わせた応援エール」と職員から「365日の紙飛行機」の歌が贈られました。第二では「成人を祝う会」を開き、仲間の落語披露や、ギター演奏でみんなで歌をうたい、お祝いの言葉が贈られました。Kさん、Tさんともに、大人の仲間入り、そしてはなさくの仲間としてこれからも頑張ってくれる事を期待しています。



お仕事を、たくさん頑張ります。
お家で食器洗いをたくさんやります。
これからもよろしくお願ひします。



T Kさん



K Yさん

僕はお父さんとお母さんを助けて、弟と未来の子どもを守りたいです。おばあちゃんの家をついで、土地と家を守っていきます。それから仕事をもっと上達したいです。そして未来の世界の子どもたちがおいしいと言ってくれるお菓子を作りたいです。そういう大人になりたいです。



理事会報告

1月17日 評議員会及び理事会が行われ、27年度の第二次補正予算が審議され承認されました。昨年度、大変厳しい財政状況にあったため、今年度は昨年度の轍を踏まない様に対応していくことなどが審議されました。今後、27年度の事業の総括と決算に向けての検討を進めます。役員、職員、また利用者の方々のご意見などもいただきながら内容を深めていきます。

役員会今後の予定	2月21日	理事会
	3月27日	評議員会、理事会